

札幌市地域活動保険（地域のボランティア活動保険） これまでの事故事例

札幌市では、「札幌市地域活動保険（地域のボランティア活動保険）」の運用を令和5年7月1日から開始しています。

これまで実際に起こった事故事例の一部をご紹介しますので、地域活動の参考にいただき、引き続き安心して安全な活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、契約に基づく委託業務である場合は、当保険の対象となりません。

1 傷害補償の事故事例

お祭り等のイベント準備や運営時に発生した事故が一番多く、続いて集金等の外勤中、草刈り中の事故と続きます。

(1) お祭りなどイベント準備や運営中の事故

- 作業中に転倒。長テーブルを運搬中に足にぶつめた。（骨折）
- やぐら設置作業中、上から金具が落ちて下で作業している人に直撃した。（打撲）
- 花火の点火時にガスバーナーの金属管に手を触れた。（火傷）
- 暑い中テント設置中に具合が悪くなり緊急搬送された。（熱中症） など



(2) 集金活動など外勤中の事故

- 集金活動中、階段から落ちた。（骨折）
- 広報さっぽろの配布中に転倒した。（ねん挫） など



(3) 草刈り中の事故

- 草刈り機使用中、刃に絡まる草を手で除去しようとして指を切断（骨折） など

【注意！】 草刈り機による事故は全国で多発しており、大きなケガに至ってしまうケースが多々あります。機器の取扱説明書をよく読んだうえで、十分に注意をして無理をせず活動してください。



◀消費者庁ホームページ
～刈払機(草刈機)による事故に注意しましょう！



2 損害賠償責任補償の事故事例

活動中に他人の財物を傷つけてしまった事例がいくつか発生しています。活動には十分ご注意ください。

- 設営したテントが強風で飛ばされ、他人の車に衝突
- 草刈り機で石を飛ばし、車や建物のガラスを損壊
- イベントで使用したレンタルテーブルを傷つけた。



◀札幌市公式HP
「地域活動保険（地域のボランティア活動保険）」

【問い合わせ先】 札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課推進係 電話 011-211-2253